

おとり通信

ホームページは http://www.hachinohe.ed.jp/tonan_e/
 ブログ <https://nblog.hachinohe.ed.jp/tonane/>

ご声援ありがとうございました

校長 大坂 隆

先月行われました運動会は、晴天に恵まれ、「全力疾走 仲間とつかめ ビクトリ」のテーマのもと、117人全員が「仲間と全力」で頑張りました。

元気がいっぱいの入場行進、応援合戦、全力で走った徒競走、技能走、団体競技…みんなが自分の力を精一杯出しました。予定した時間があっという間に過ぎてしまった感じでした。

特に、途中の得点発表では同点が続く、赤白どちらが勝つか分からない中で競技が進行し、最後の紅白対抗リレーまで手に汗握る展開となりました。勝敗は3点差で白組の勝利となりましたが、赤組が勝った白組におめでとうの拍手を送る姿が見られ、とてもすがすがしさを感じました。

そして、みんなで協力し、励まし合って頑張っている姿も多く見せてもらいました。リーダーを中心に、一体となった応援合戦も運動会を盛り上げてくれました。自分の出場した種目、応援、係活動など、運動会を通して学んだことをこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。

お忙しい中、ご来校いただき、最後まで熱心にご声援くださいました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

今後も、家庭と地域と手を取り合い、子どもたちの健やかな成長に力を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。

「体育・知育・才育は、即ち食育なり」

表題の言葉は、栄養学がまだ学問として確立されていない明治時代に、食物と心身の関係の理論にし、初めて「食育」を提唱した医師石塚左玄の言葉です。もともとの文は『学童を有する民は家訓を厳にして体育、知育、才育は即ち食育なりと観念せざるべけんや』で、現代の言葉に直すと『子どもの教育の中で「食育」が一番大事で、子どもにとっては「食育」はすべての教育の基本になり、「食育」は家庭で親が行うものである』ということになります。

高度成長期を経て、我が国の食生活が大きく変化するまでは、長い間、どの家庭でも食事は、子育てとつづきの基本でした。一時期、人々の中から「食育」が大切であるという認識が薄らいでいましたが、今、再び見直されてきています。

平成17年に国は「食育基本法」という法律を作りました（21年最終改正）。その中で『子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要である。今、改めて、食育を、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものに位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進することが求められている。』とし、国民が正しい食生活を実践し、さらに健康で明るい家庭が築かれることをめざしています。

しかし、青森県は、平均寿命が男女ともに全国ワースト1で、がん、心臓病、脳卒中の「3大死因」も軒並み上位です。「短命県」を返上するには、若いときから、正しい生活習慣を身に付け健康への知識と意識を高めることが重要です。

生活習慣病の若年化が進む中、「医食同源」という言葉が示すように、健康の基本は「食」にあると言っても過言ではありません。ジャンクフード（高カロリー、低栄養価のインスタント食品・スナック菓子）が子どもたちに与える影響や、飽食と孤食の問題など、食について正しい認識をもつことは大切な事です。また、感謝して、好き嫌いをなく食事をいただく「心」も育てたいものですね。

＜7月の生活・保健目標＞

- きまりを守って安全な生活をしよう
- 病気の治療をしよう



7月の予定

- 1日(金) 漢字・計算テスト週間
～15日
- 銀行引落日
ブックトーク(1・2年)
- 4日(月) ALT来校
ブックトーク(6年、5年)
- 5日(火) 委員会活動
- 7日(木) お話タイム ALT来校
- 8日(金) 参観日
- 11日(月) ALT来校
- 12日(火) クラブ活動
- 13日(水) 児童朝会
スクールカウンセラー来校
- 14日(木) 6年生修学旅行～16日(土)
- 15日(金) ブックトーク(4年、3年)
- 19日(火) 6年生振替休業
- 20日(水) 全校朝会
- 21日(木) 1学期終業式 4時間授業
- 22日(金) ～8月23日(火) 夏休み
- 25日(月) ～個人面談

◇下校時刻の変更

- 8日(金) 全校14時50分
21日(木) 全校14時

みなさんが楽しみにしている神明宮茅の輪祭(6月30日)が中止になったというお知らせがありました。

子ども達の活動の様子



6月2日に、全校縦割り班活動なかよし班でサツマイモ苗植えを行いました。上級生がよくリードして活動しました。その後は、曜日きめて、水やりや観察記録を行っています。収穫が楽しみです。

暑くなる季節を迎えるにあたり、熱中症対策としてマスクを外してよい場面を以下のように指導してまいります。

- ◎マスクの着用を不要とする場合
- ・十分な身体的距離が確保できる場合
 - ・熱中症リスクが高い夏場の登下校時
 - ・体育の授業及び運動愛好会
 - ・休憩時における運動遊び

ただし、これらの場合においても、至近距離で友達と会話しないよう指導します。

※教室内においては、引き続きマスクを着用しながら教育活動を行います。熱中症リスクが高い場合などは、担任や担当者が、マスクを外す場면을指導いたします。